



ミュージアム展示ガイドアプリ「ポケット学芸員」が 大阪市立東洋陶磁美術館に導入されました

スマートフォンを利用して展示解説などを楽しめるミュージアム向け無料ガイドアプリ「ポケット学芸員」（開発元：早稲田システム開発株式会社（東京都新宿区））のサービスが、4月1日に大阪市立東洋陶磁美術館（大阪府大阪市）に導入されましたのでお知らせいたします。



導入の背景と ポケット学芸員 選定理由

これまで大阪市立東洋陶磁美術館では、来館されるお客様に展示作品をより楽しんでいただくために音声ガイドの貸出を有料で行ってまいりました。しかし、2020年の新型コロナウイルス感染症の拡大の影響により貸出が困難になったことを契機に、音声ガイドそのものの在り方を見直すことになりました。

お客様自身で音声ガイド機能を備えたスマートフォンアプリをダウンロードしていただく方法であれば、非接触型での情報提供が可能であり、また音声だけの解説以上の情報をお届けできます。その中で「ポケット学芸員」は、当館で導入している収藏品管理システム「I.B.MUSEUM SaaS」の付属機能です。コストをかけずに展示解説のみならず、音声ガイド機能、多言語機能を幅広く活用できる点、さらにシステム内での運用が可能で管理のしやすい点などから、今回の導入に至りました。



配信コンテンツの 特徴

導入にあたり、国宝、重要文化財、重要美術品を中心とした当館の主要なコレクションを61件配信します。内容は、音声に加え、テキスト、そして作品画像を日本語、英語の2カ国語で掲載しています。

また、作品画像については正面だけでなく、展示ではご覧いただけない角度からの画像も公開しています。

配信作品件数は今後も随時追加していく予定です。さらに、新型コロナウイルス感染症収束後のインバウンド需要を見越し、来年は中国語（簡体字・繁体字）、韓国語にも対応予定です。



大阪市立 東洋陶磁美術館 について

大阪市立東洋陶磁美術館は、世界的に有名な「安宅コレクション」を住友グループ21社から寄贈されたことを記念して大阪市が設立したもので、1982(昭和57)年11月に開館しました。館蔵品は「安宅コレクション」の中国・韓国陶磁を中心に、「李秉昌(イ・ビョンチャン)コレクション」の韓国陶磁、濱田庄司作品などの寄贈や、日本陶磁の収集などにより、東洋陶磁のコレクションとして世界第一級の質と量を誇っています。このなかには、2件の国宝と13件の重要文化財が含まれています。当館は東洋陶磁を中心とした質の高いコレクションを通して、美的体験の場を提供し、豊かな感性の育成と教養の向上に貢献していきます。

【導入施設】

大阪市立東洋陶磁美術館

〒530-0005 大阪市北区中之島1-1-26

電話：06-6223-0055 <https://www.moco.or.jp/>



ポケット学芸員の概要

「ポケット学芸員」は、スマートフォンを利用して展示解説を閲覧・視聴できるガイドアプリです。ひとつのアプリを複数のミュージアムで共用的に使える点が特徴で、スマートフォンにインストールしておけば、全国のサービス実施館で展示ガイドを利用することができます。

ガイド内容は、それぞれの博物館・美術館が独自に工夫して制作する仕組みを採用。館によってテキスト画面だけでなく写真や動画、音声など多様なスタイルで情報が配信されています。



アプリの詳細情報はここから

「ポケット学芸員」ホームページ

<http://welcome.mapps.ne.jp/pocket>



アプリのダウンロードはここから

ポケット学芸員は、GooglePlay／App Storeにて、無料でダウンロードいただけます。「ポケット学芸員」と検索してください。

(推奨OS：Androidは5.0以上、iOSは10.0以上)



ダウンロード
ページ

Android

<https://play.google.com/store/apps/details?id=jp.co.waseda.pocket.curator>



iOS

<https://itunes.apple.com/jp/app/pocket-curator/id1088763931?mt=8>



2021年1月時点で導入済み および導入予定・計画中の施設

北海道博物館／北海道開拓の村／札幌芸術の森野外美術館／だて歴史文化ミュージアム／史跡北黄金貝塚講演／八戸市埋蔵文化財センター是川縄文館／岩手県立博物館／諸橋近代美術館／ミュージアムパーク茨城県自然博物館／予科練平和記念館／徳川ミュージアム／飯能市立博物館 きっとす／埼玉県立近代美術館／造幣さいたま博物館／浦安市郷土博物館／世田谷区立郷土資料館／世田谷区立岡本公園民家園／世田谷区立次大夫堀公園民家園／くにたち郷土文化館／慶應義塾大学／賀川豊彦記念松沢資料館／福生市郷土資料室／北区飛鳥山博物館／紙の博物館／昭和館／船の科学館／消防博物館／郷さくら美術館／青梅市郷土博物館／神奈川県立歴史博物館／大和市つる舞の里歴史資料館／あつぎ郷土博物館／小林古径記念美術館／小松市立博物館／福井市立郷土歴史博物館／名勝養浩館庭園／福井県立歴史博物館／福井県立一乗谷朝倉氏遺跡資料館／高橋まゆみ人形館／長野市立博物館／松本市時計博物館／松本市山と自然博物館／日本童画美術館 イルフ童画館／窪田空穂記念館／松本市立博物館／岐阜県博物館／刈谷市歴史博物館／多治見市モザイクタイルミュージアム／中津川市鉾物博物館／史跡草津宿本陣／草津市立草津宿街道交流館／逸翁美術館／小林一三記念館／大阪市立科学館／造幣博物館／神戸ビーフ館／姫路市立美術館／松江歴史館／松江ホーランエンヤ伝承館／島根県立美術館／ふくやま文学館／中原中也記念館／萩博物館／香川県立ミュージアム／瀬戸内海歴史民俗資料館／高松市讃岐国分寺跡資料館／特別史跡讃岐国分寺跡史跡公園／高松市美術館／高松市公文書館／上島町岩城郷土館／高知県立美術館／高知県立歴史民俗資料館／横山隆一記念まんが館／福岡アジア美術館／北九州市立文学館／北九州市立いのちのたび博物館／佐賀県多良市／熊本県立美術館／熊本博物館／熊本県立装飾古墳館／臼杵市歴史資料館／種子島開発総合センター「鉄砲館」／鹿児島県歴史・美術センター黎明館／鹿児島県立博物館／かごしま環境未来館／天城町歴史文化産業科学資料センター「ユイの館」／

「ポケット学芸員」導入ご検討施設の皆様

ミュージアム展示ガイドアプリ「ポケット学芸員」は、クラウド型収蔵品管理システム「I.B.MUSEUM SaaS」の機能の一部です。導入には「I.B.MUSEUM SaaS」のご契約が必要となります。

【お問い合わせ窓口】

早稲田システム開発株式会社
TEL：03-6457-8585
Email:sales@waseda.co.jp

【Webお問い合わせフォーム】

<http://www.waseda.co.jp/contact>